

コメの品薄なぜ？

日本共産党

衆議院・農林水産委員
田村貴昭
議員が解説



コメ不足の原因は

昨年まで「米余り」で農家を苦しめていた安値が一転、スーパーの棚から消える事態に。原因は昨年の生産量661万トに対して、需要量が702万トと大きく伸びたこと。小麦などの輸入穀類の高騰により、多くの消費者が、これまでより少し多くお米を食べるようになったことが、最も大きな要因です。インバウンドの増加や昨年の猛暑もわずかながら拍車をかけました。

年明けごろからお米の流通・販売業者さんたちの仕入れが段々難しくなっている、次第に学校給食や外食などの長期契約の得意先を優先せざるを得なくなりました。だから、その都度仕入れをしている販売店などに回すことが難しくなっているのです。店頭で十分回るよう、100万トある政府備蓄米の活用も含めた、緊急の対策をすべきです。

農政の見直しが必要

いま収穫している今年のお米の見込み生産量は669万ト。昨年と比べ大きく増えています。新米が出てきて一時的に品薄が解消しても、40万トも不足している状態は変わりません。来年夏にまた同じことが起きる可能性があります。

そもそも、日本の国土は1000万ト以上のお米を生産できる力がありました。減反政策でお米の生産を減らしてきたあげく、

政府は、お米を買い上げたり放出したりする需給調整をやめてしまい、市場任せにすると決めてしまっています。

お米は日本人の主食。価格の乱高下は政策の失敗です。農家に十分な生産をしてもらい、コストを下回るような価格になれば国がきちんと補填して、安定的な供給と農家収入を確保すること、政府が需給をコントロールする必要があります。

店頭に並ぶ対策を 日本共産党の 緊急申し入れが力に

フードバンク・子ども食堂に 政府備蓄米の無償提供へ

条件が緩和
積極的な活用を

お米の品薄・高騰によって寄付が減り、運営が困難になっていたフードバンク・子ども食堂への政府備蓄米無償提供の条件が緩和されました。日本共産党も農林水産省への申し入れ(8月23日)で求めています。

- ◎これまで年4回だった申請の受付期間が、いつでも申請できるようになりました。
- ◎これまで農林水産省と地方農政局だけだった申請窓口が、各県に配置されました。



共産党の
申し入れ



九州・
沖縄で

総選挙 比例名簿掲載予定者

比例2議席を

制度解説

比例代表は「**日本共産党**」と政党名で

勝利を！
オール沖縄



沖縄1区選出
赤嶺政賢
衆議院議員



比例選出
田村貴昭
衆議院議員



鹿児島2区重複
まつざき真琴
元鹿児島県議